

[B-6] 有限会社デザインオフィス・シィ

ビジネスプラン発表会2023
(2023/10/19 ウィンクあいち)

ビジネスプラン名	「さるぼぼアラーム」～危険予知・自助防災に役立つ IoT センサの開発と販路開拓			
代表者	代表取締役 星谷 貴則	設立年月	1999(H11)年 4月	
所在地	〒509-1622 岐阜県下呂市金山町 827 番地1			
業種	電子機器製造業	資本金	3,000千円	
従業員数	2人		URL	https://designofficesee.com/
電話番号	0576-34-0028	FAX		
事業内容	電子機器の受託開発、検査装置・製造装置の設計・製作、連続写真システム「Mopi」(モピ)			



【求める支援】

投資 融資 生産提携先 販売提携先 技術提携先 大学との共同研究 海外進出支援

【発表の目的】

- ・研究開発に必要な資金調達
- ・製品・サービスを提供するための販売網の構築
- ・各種センサ技術との連携

【ビジネスプランの概要・特徴】

今年も梅雨末期の豪雨などで、多くの土砂災害が発生しています。「さるぼぼアラーム」は太陽光でエネルギーを確保し、無線回線を使って観測データを送出する IoT センサです。

傾斜地の状況を傾斜センサで観測したり、雨量・水位などの気象情報を収集・分析することで、気象庁の広域情報だけでなく自分の居住地の危険をいち早く察知し、自助による避難や回避を促します。

●ほぼ全域に設置可能(山間部など携帯電話の届かないエリアもカバーする通信方式を採用)

- (a)LTE(エルティイー) : 人口カバー率99%といわれる携帯電話回線 LTE を通じてクラウドに情報を送信します。
- (b)LoRa(ローラ) : 携帯電話の届かないエリアをLPWA通信でカバーし、中継器を使用してクラウドに情報を送信します。(LPWAとは Low Power Wide Area の略)
- (c)ELTRES(エルトレス) : ソニーのオリジナル通信規格 ELTRES サービスエリア内であれば、中継器不要で、低消費電力でデータ送信できます。

●組み合わせ自由自在

傾斜計、雨量計、水位計、風向風速計、積雪計、複合気象機器などの観測機器を接続することが出来ます。

●導入しやすい価格設定

- (a)0.5W 傾斜計 LTE モデル(さるぼぼアラーム BASIC) @42,000- (写真)
- (b)10W 傾斜計 LTE モデル @198,000-



【現在の進捗状況・今後の展開等】

●現在の進捗

宮城県仙台市や千葉県大多喜町などでの実証実験などを経て、富山県を中心に徐々に気象観測などの用途で採用が進んでおり、現在の稼働数は80台を超えます。簡単に設置できることを特長としたセンサですが、効率的な監視を行うためには土質や土木、及び電気に関する更なる工学的知見が必要であることが分かってきました。

●今後の展開

販売提携先様とはこれまでのノウハウを共有し、得意分野であるコンサルティング・施工・メンテナンスなどでご活躍頂き、弊社は製品品質・機能の向上を果たすことで、強力なパートナーシップを発揮していきたいと考えております。また、屋外におけるセンサ技術は発展途上にあり、今後様々な事象への対応要求が出てくることを予想しています。これらの要求に応えることで、競合他社との差別化を図っていきます。

【想定される販路】

施設を管理する自治体などの公共事業体、土木コンサルティング会社、大学、ケーブルテレビ等通信インフラ会社など